

H24補正予算の執行に係る本省通達のポイント

➤ 早期契約に向けた対応(手続き期間の短縮)

- ・企業の技術力評価を簡素化することで、手続き期間を短縮する。
(工事实績等を重視する等で、6週間程度を3週間程度に)
- ・透明性を確保しつつ、指名競争入札方式を活用する。(6週間程度を3週間程度に)

➤ 発注業務の効率化

- ・地元企業の受注機会に配慮しつつ、発注ロットの大型化を図る。
- ・複数の同種工事について、一企業につき一つの技術提案を求めることで、審査業務を効率化する。
- ・現に施工中の工事と分離して施工することが著しく困難な工事については、既契約工事に追加することで、早期執行を図る。
- ・概算数量発注や詳細設計付工事発注の積極的活用。

H24補正予算に係る中国地整の運用について

➤ 入札方式

- ・原則、一般競争入札方式とする。
- ・ただし、事業執行の迅速化や効率化に大きな効果が見込まれる工事については、指名競争入札方式により実施しても差し支えないものとする。

➤ 総合評価落札方式

- ・原則、二極化(案)によるものとする。
- ・また、施工能力評価型II型の積極的な活用を図るものとする。

➤ 分任支出負担行為担当官が契約できる範囲の特例措置

- ・事業執行の迅速化や効率化に資する適切な規模での発注とするための措置として、予定価格が原則「3億9,000万円」を超えない範囲で、分任支出負担行為担当官が契約できるものとする。

国土交通省
中国地方整備局

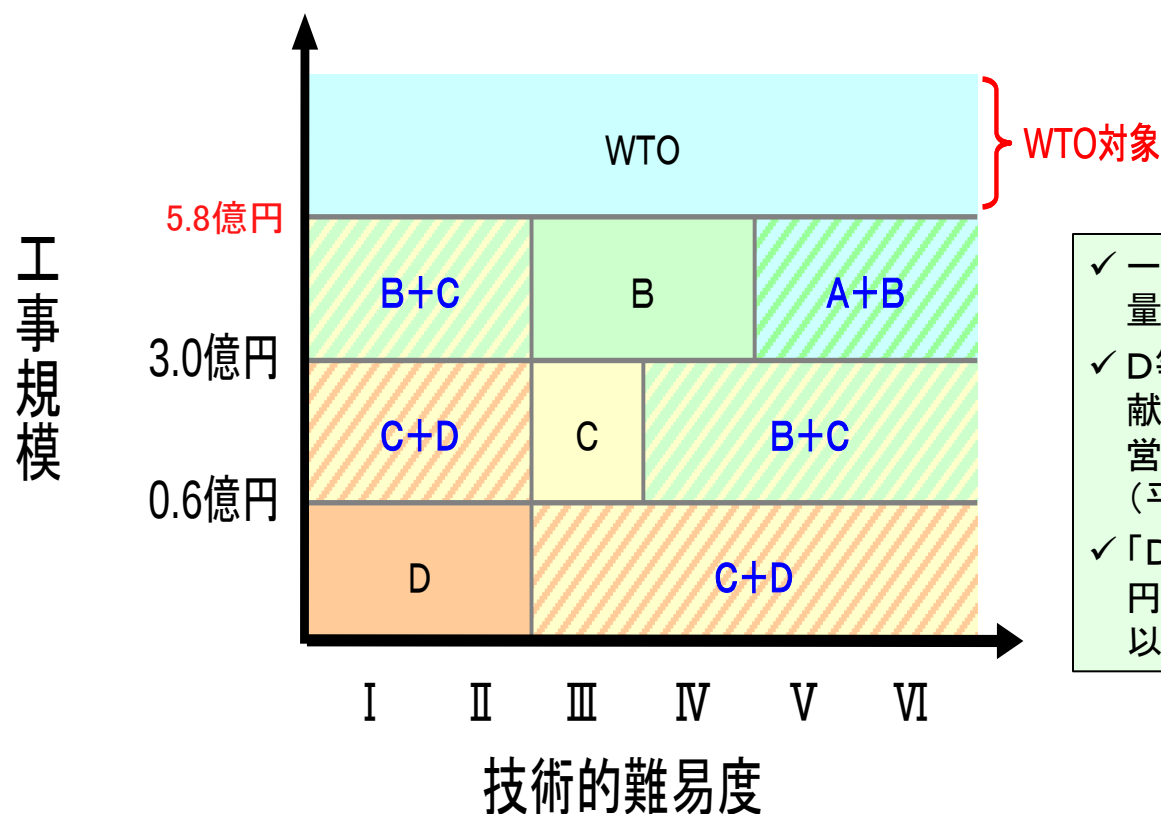
(予定価格)

3

発注標準と地域要件

- 競争参加資格要件は、工事種別毎に予定価格に対応する等級区分により定める。
- 地域要件は、工事規模、工事内容等を勘案のうえ設定する。（整備局管内、県内、生活圏内等）
- なお、予定価格が3億円未満の維持修繕工事、一般土木工事等において、緊急時の初動体制の確保や地域への精通度を考慮する必要がある工事については、当該工事施工箇所周辺地域における本店に限定することができるものとする。

《一般土木工事、建築工事における特例》



- ✓ 一般土木D等級については、その企業数に対する発注工事が著しく少ない。
- ✓ D等級企業のうち、地域の雇用や災害対応などの地域に貢献している企業や技術力の高い企業に対し、健全な企業運営の継続を支援するため、競争参加機会の拡大を図る。（平成21年度より運用）
- ✓ 「D等級」に認定されている者で、予定価格が0.6億円～3億円未満の工事に競争参加できるのは、“技術評価点が5点以上である者”とする。